

平成26年11月21日

お知らせ

資料提供先：鳥取県政記者会
鳥取市政記者クラブ

平成26年度 地震・津波対策訓練を実施します。

～鳥取沖東部断層地震を想定した訓練を実施～

国土交通省鳥取河川国道事務所では、大規模地震・津波による災害を想定し、発災から災害応急対策までの、被災状況の迅速かつ正確な把握・伝達、及び的確な指揮・対策等の訓練を実施し、職員の防災対策能力の向上を図ることを目的として、下記のとおり「平成26年度地震・津波対策訓練」を実施します。

●訓練日時・場所

日時：平成26年11月28日（金） 9：00～15：00

場所：鳥取河川国道事務所 2階災害対策室

●地震及び被害の想定

鳥取県東部～中部沿岸域において震度6強の地震（鳥取沖東部断層地震）が発生し、鳥取河川国道事務所管内において、甚大な災害が発生したという想定で行う。

●主な訓練内容

- ①事務所管内の管理施設の点検及び被災箇所の報告訓練
- ②広域的な被害発生に対する自治体への支援体制の確立訓練
- ③CCTVや各種IT機器、衛星通信等を利用した現地状況確認・映像伝達訓練
- ④地震による被害を考慮しながら、被災状況に応じた復旧方法の検討訓練

※取材について

1. 訓練中の撮影は可能ですが、訓練の妨げにならないよう担当者の指示に従ってください。
2. 訓練当日の天候によっては、訓練中止又は延期する場合があります。

○問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所
TEL：0857-22-8435（代） FAX：0857-29-1859

副所長（河川）

かわもと ようじろう
川本 洋次郎

副所長（道路）

かわかみ りゆうぞう
川上 隆三

【担当窓口】 防災課長

ひらい まさゆき
平井 雅之

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開します。
HPアドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

平成26年度 地震・津波対策訓練の実施について

1. 訓練のポイント

地震発生初動期の防災業務実施

- ① 地方自治体や関係機関との情報共有（画像受配信、情報交換等）訓練
- ② 事務所や地方自治体への支援に関する体制確認（リエゾンの派遣、TEC-FORCE派遣、災害対策用機械支援等）訓練
- ③ 津波による河川、道路災害の複合災害に対する緊急対応訓練
- ④ 災害応急対策業務に関する協定締結業者の訓練参加
- ⑤ ヘリコプターを活用した被災状況の把握
- ⑥ 災害対策基本法改正に伴う道路啓開の手続き確認
- ⑦ 応急復旧対策工法立案訓練 等

※「リエゾン」：現地情報連絡員。災害情報の交換等のために地方災害対策本部等に派遣する職員のこと

平成25年度訓練状況



2. 地震・津波想定

地震発生日時 平成26年11月28日（金）9：00
想定地震 鳥取沖東部断層地震（訓練）
震源地 鳥取県沖（鳥取市の沖合20km付近）、マグニチュード7.3
管内の震度 震度6強を想定
管内の津波 鳥取市：田後観測所 初期潮位+6.3m（鳥取港 初期潮位+1.7m）
津波到達時間 鳥取市：地震発生から14分後
※第1波到達以降の第2波は想定しない。

【鳥取河川国道事務所管内被災想定】

	所管施設名	被災内容
河川関係	千代川ほか	堤防被害等
道路関係	直轄国道9号、補助国道ほか	地震・津波による瓦礫・浸水、路面不陸、斜面崩落等による通行止め等

3. 主な訓練スケジュール

時刻	実施内容等
11月28日 9:00頃	・鳥取河川国道事務所に災害対策支部設営
9:20頃～	・鳥取県・鳥取市ヘリエゾン派遣
9:30頃～	・事務所長から鳥取市長へ情報連絡（ホットライン）
11:00頃～	・津波に関する警報、注意報解除 【河川、道路】被災状況報告
11:10頃～	・【ヘリテレ】千代川越水による市内の浸水被害状況報告
11:50頃～	・県管理河川（蒲生川）の津波越水浸水による排水ポンプ車、衛星通信車、無人ラジコンヘリ派遣及び現地状況の配信
(12:00～ 13:00)	(休憩)
13:20頃～	・【ヘリテレ】国道9号八束水上空にて被災状況
13:40頃～	・Ku-SAT II（稼働型衛星小型伝送装置）による土砂ダムへの投下型水位計の投下状況を配信
14:30頃	・災害対策本部とのテレビ会議による情報共有
14:45	・講評 ・訓練終了

1 訓練の進行により、実施時間・内容を変更する場合があります。

2 地整防災ヘリは、天候の不順、災害の発生、救援要請等により、中止する場合があります。

11:30頃～12:00

浸水面積:約5ha
浸水深:約1.0m
浸水被害:床上40戸
床下20戸
市道約150m冠水



浸水面積:約13ha
浸水深:約1.0m
浸水被害:床上5戸(要配慮者利用施設含む)
床下10戸

13:30頃～14:00

投下型水位計 投下訓練箇所(殿ダム貯水池)

